

寄附金（税額）控除のための書類

(確認欄)

県選管で収支報告書の内容と突合し、確認印を押印します。
〔総務大臣届出団体は、総務省が確認印を押印します。〕

この寄附金は、政治資金規正法第12条若しくは第17条又は公職選挙法第189条の規定による収支報告書により報告されたものです。

(寄附をした者)

氏名	丙 野 四 郎							
住所	〇〇郡△△町大字××50番地							
寄 附 金 の 額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥ 6	0	0	0	0	0
寄 附 年 月 日	年 月 日							

寄附をした者の氏名・住所は、収支報告書と一致させる。

寄附金の額の先頭には「¥」を付ける。

何回かに分けて寄附を受けた場合は記載不要

(寄附を受けた団体)

名称	甲山八郎後援会	
住所	福岡市南区〇〇1丁目1番1号	
団体の区分 〔いずれか該当するものの番号を○で表示〕	政党又は政治資金団体 〔租税特別措置法第41条の18第1項第1号又は第2号〕	左記以外の特定の政治団体 〔租税特別措置法第41条の18第1項第3号又は第4号〕
	1	2
租税特別措置法第41条の18第1項第3号該当の場合	その団体の主宰者又は主要な構成員である国会議員の氏名	
租税特別措置法第41条の18第1項第4号該当の場合	(1) その団体が推薦し又は支持する者の氏名	甲 山 八 郎
〔同号イ該当の場合は(2)の記載は必要ありません。〕	(2) 上記(1)の者が立候補した選挙名及び立候補年月日	年 月 日

団体名称等は届出の内容と一致させる

政党は「1」それ以外は「2」に○をつける

後援団体の場合は記入
(政党の場合は記載不要)

現職でない者の後援団体の場合のみ記入

(寄附を受けた個人)

公 職 の 候 補 者	(1) 公職の候補者の氏名	
	(2) 上記(1)の者が立候補した選挙名及び立候補年月日	年 月 日
住 所		

この欄は記載不要

(寄附の内訳)

年月日	金 額	年月日	金 額	年月日	金 額
3・ 7・ 15	20,000円	・ ・	円	・ ・	円
3・ 10・ 15	40,000円	・ ・	円	・ ・	円
・ ・	円	・ ・	円	・ ・	円
・ ・	円	・ ・	円	・ ・	円
・ ・	円	・ ・	円	・ ・	円

何回かに分けて寄附された場合は、この欄に記入

<寄附金控除のための書類>

- 次の2点を満たす「個人からの寄附金」のみが対象です。
- ①設立届等で課税上の優遇措置の適用「有」と届出している団体へされたもの。
(政党支部、国会議員、知事、県議、政令市の市長・市議の後援団体など)
- ※ ただし、現職でない者の後援団体の場合は、被後援者が選挙に立候補した年とその前年にされたものに限られます。
- ②収支報告書に内容（寄附者の氏名・住所等）が記載されているもの。
- この書類は、寄附金控除を受ける寄附者1人につき1枚作成してください。
- 訂正印は使用できませんので、書き損じた場合は書き直してください。
(鉛筆書きしたものをコピーして提出しても差し支えありません)
- この書類は、収支報告書と一緒に提出してください。
(収支報告書の提出前に確認印の押印を受けることはできません。)